

国際ロータリー第2650地区  
2016-17年度会長エレクトセミナー  
プログラム

日時:2016年3月12日(土)10:30~21:45  
3月13日(日) 8:00~13:30  
場所:グランディア芳泉(芦原温泉)

**第1日目**

9:30~10:30	受付		
《1部》	全体会(5F グランディアホール)	司会:副幹事長予定者	中村紀明
10:30~10:55	開会点鐘・開会宣言	ガバナー	中澤忠嗣
	国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	橘 慎一
	ガバナー挨拶	ガバナー	中澤忠嗣
	来賓紹介	ガバナー	中澤忠嗣
	ガバナー補佐・地区役員紹介	ガバナーエレクト	刀根荘兵衛
10:55~11:35	ガバナーエレクト挨拶(RI年次テーマ、地区方針)	ガバナーエレクト	刀根荘兵衛
11:35~11:40	地区研修リーダー挨拶(次年度に向けての心構え)	PDG・次期地区研修リーダー	神谷保男
11:40~12:10	基調講演「会長としての奉仕」	RI元理事・ロータリー財団元トラスティ・PDG	千 玄室
12:10~12:50	昼食・休憩(3F 季 <sup>き</sup> の蔵 <sup>くら</sup> )		
《2部》	分科会(10グループ)(5F グランディアホール)	司会:副幹事長予定者	中村紀明
12:50~14:20	講演1「クラブの戦略計画について」	第2840地区パストガバナー	本田博己
	ディスカッション		
14:20~14:30	休憩		
14:30~16:00	講演2「クラブの会員増強・維持について」	RI地域別会員増強計画プロジェクトリーダー補佐	鈴木隆志
	ディスカッション		
16:00~16:10	休憩		
16:10~17:40	講演3「ロータリーの公共イメージについて」	ロータリー公共イメージコーディネーター	岩永信昭
	ディスカッション		
17:40~17:45	閉会点鐘	ガバナー	中澤忠嗣
***** 部屋へ移動(入浴・休憩) ***** (17:45~19:00)			
《3部》	懇親会(3F 大輪)	司会:副幹事長予定者	中村紀明
19:00~20:45	懇親会 乾杯	パストガバナー	宮崎茂和
	中締め	パストガバナー	栗田幸雄
	ロータリーソング「手に手つないで」斉唱	ソングリーダー	橘 慎一
20:45~21:45	グループ別懇親会(13グループ)(2F 亜合羅 AGORA)		

**第2日目**

6:30~8:00	朝食・休憩(3F 季 <sup>き</sup> の蔵 <sup>くら</sup> )		
***** 荷物を持って会場へ移動 *****			
《4部》	分科会(10グループ)(5F グランディアホール)	司会:副幹事長予定者	中村紀明
8:00~8:05	開会点鐘・開会宣言	ガバナー	中澤忠嗣
8:05~9:35	講演4「ロータリー財団について」	第2760地区PDG(前RRFC、ローター-日本財団理事)	江崎柳節
	ディスカッション		
9:35~9:40	講評	PDG・次期地区研修リーダー	神谷保男
9:40~10:05	地区からのお知らせ	幹事長予定者	山本 等
	地区予算について	会計長予定者	山形 晃
10:05~12:45	2016-17年度クラブ会長テーマ発表 1.5分×97RC	全ロータリークラブ会長エレクト	
(11:20~11:30)	途中休憩		
12:45~12:50	閉会宣言・閉会点鐘	ガバナー	中澤忠嗣
	アンケート記入と提出		
12:50~13:30	昼食・休憩(3F 季 <sup>き</sup> の蔵 <sup>くら</sup> ) (昼食後解散)		

国際ロータリー第 2650 地区 2016-17 年度  
会長エレクト研修セミナー（PETS）先だし質問

**1 クラブの戦略計画について**

1) クラブの現状認識について

- ① あなたのクラブが直面している大きな課題は何ですか？
- ② 課題解決のために、会長年度に、何か挑戦しようと考えていることはありますか？

2) クラブのビジョン・長期戦略

- ① 私たちはどのようなクラブを目指すべきでしょうか？
- ② 私たちはどのようなロータリアンを目指すべきでしょうか？

**2. 会員増強について**

1) 『皆さんのクラブは？』

1. 地域の特徴、クラブの歴史
2. 対外奉仕活動
3. クラブ奉仕、素晴らしい仲間
4. 職業人の団体として、他の団体との差違、その他

2) 『会員増強の必要性は何でしょうか？』

3) 『会員増強をするには？』

**3. 公共イメージの公共**

1) 公共イメージ向上につながるクラブの奉仕プロジェクトとは？

2) SNS を公共イメージ向上にどう役立てますか？

**4 進化するロータリー財団（創立100年周年にあたって）**

（ワークショップ）

- 1) ロータリーの「リーダーシップ」が一般組織のそれと違う点について、話し合ってみましょう。
- 2) ロータリーの(人道的)奉仕を考える時、それは達成感が非常に優れているとおもわれま。この仮説が正しいとすればそれはなぜでしょうか。
- 3) 余り大きくないクラブが海外に向かって奉仕を希望しています。会長は可能な方策を会員に示して下さい。
- 4) 新年度ロータリー財団100周年記念年、クラブはどんな奉仕を企画しますか。またクラブは過去最高の資金推進を求められています。話し合ってみましょう。

5) 下記のケースでグローバル補助金を企画する演習

(スライドに示す段階を経ながら、プロジェクトを立案してみましょう。)

ケニア沿岸部の小さな町で行ったニーズ調査によると、農村地域にあるこの町は多くの支援を必要としています。人口15,000人の多くは、エイズ、マラリア、小児栄養失調などの健康問題を抱えています。医療施設が不十分で、医療専門家が足りないことから、大勢の人々が医療サービスを受けられません。この町を含む地区には、世界一級レベルの医療センターがありますが、遠く離れた場所にあるため、町の住人には手が届きません。また、この地区には、500人以上の地域保健ワーカーを擁するネットワークがありますが、その多くはボランティアで、スキルレベルもまちまちです。地元のロータリー・クラブには、移動式の医療テクノロジーを専門とする会員がおり、地区の病院と協力することになりました。クラブはこの病院と、過去にも保健関連のプロジェクトで協力したことがあります。

■ロータリー財団100周年ロゴ





## ロータリー財団100周年を祝おう 行事のアイデア

2016-17年度に100歳の誕生日を迎えるロータリー財団。人道的プロジェクト、奨学金の提供、職業研修や文化交流、ポリオ撲滅の取り組みなど、1世紀にわたり「世界でよいこと」を続けてきた財団の節目となるこの年度に、財団の歴史と功績を紹介する記念行事をぜひ企画してください。近隣クラブと協力して大規模なイベントを開催するのも一案です（留意事項：行事を開催する際には、クラブ名とロータリー財団100周年ロゴを必ずはっきりと表示してください）。

行事の様子を写した写真をソーシャルメディアで紹介することもお忘れなく（ハッシュタグ「#TRF100」）。

### 祝う 「ロータリーデー」を開催して 財団の100年の「よいこと」を紹介

- ロータリーの歯車をかたどったケーキと100本のろうソクを用意して、財団100歳の「誕生日パーティ」を開催。地元市民やメディア関係者も招きましょう。
- 100周年記念ウォーキング（マラソン）大会や自転車レース。地元市民も参加できる絶好の方法です。
- 地元の音楽家による100周年記念チャリティコンサート。過去100年間の各年代を代表するナンバーを演奏するのも一案です。
- ギネス記録の更新を目指す（例：世界一大きな誕生日ケーキなど）。話題づくりに最適です。
- 地元のエスニック料理店と協力して地元の祭にブースを出し、海外の料理を紹介。ロータリー加盟国の国旗を飾ってロータリーの国際性もアピールできます。
- 財団学友の同窓会に元奨学生、研究グループ交換や職業研修チームの元参加者を招待し、一番昔に参加した学友にスポットを当てる。

## 伝える 世界中に変化をもたらしてきた財団の長い歴史と活動を 多くの人に知ってもらうために

- ロータリーの6つの重点分野について専門家を招いたセミナーを開催。
- 地元イベントで、ロータリーの水と衛生に関する活動を紹介するラベルを貼ったペットボトルの水を販売。売上金は、水と衛生のプロジェクトを支える年次基金に。
- ロータリー情報ブースを地元のイベントで設け、ロータリー財団の支援で人生が変わった人びとのストーリーを紹介。
- 会員とその家族を招いて、100周年記念本「世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた100年」を読むための読書会を開催 ([shop.rotary.org](http://shop.rotary.org)から注文可)。

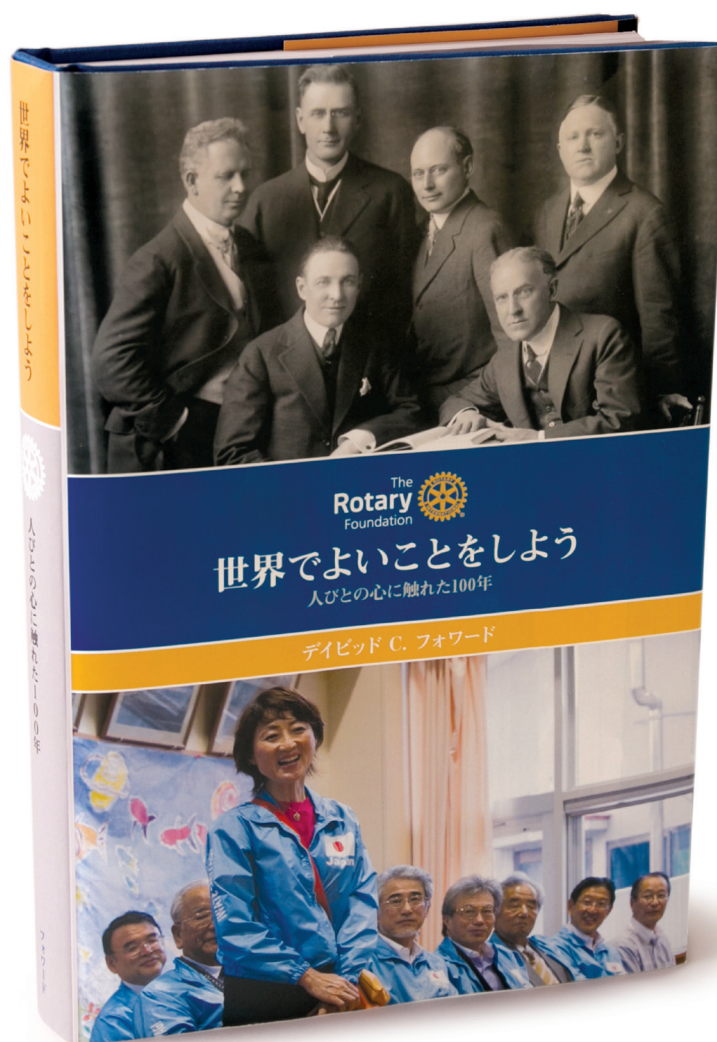
## 貢献する 財団100周年記念行事で 地元の人たちと一緒にボランティア活動を

- ロータリーの重点分野に関連したアイテム (例: 本、除菌用ハンドローション、医療品など) を100集め、100周年記念行事で地元慈善団体に寄付。
- 環境保護のために100本の植樹。公園をつくって「ロータリー財団記念公園」と名づけるのも一案です。
- ロータリアンとその家族、地元学校の生徒が参加する「100時間の奉仕マラソン」(100時間、ボランティア活動をする)。
- 地域のニーズ調査を実施し、その結果をもとに地区補助金プロジェクトを実施 (例: 中退者への個人指導、予防接種、いじめ反対プログラム、など)。
- 地元市民とともに公園を清掃。

## 募金する ポリオ撲滅、ロータリー平和センター、グローバル補助金活動のための 募金イベント

- 雪の中で9ホールを周る「寒中ゴルフチャリティトーナメント」。
- ダンス、ウォーキング、サイクリングなどのチャリティ耐久イベント。
- くじ引き大会を開催し、賞品として「世界でよいことをしよう 人びとの心に触れた100年」(革装版)を進呈。
- チャリティフリーマーケットやカラオケ大会。
- チャリティ寒中水泳大会。

財団100周年に関するこのほかの情報は、[www.rotary.org/ja/foundation100](http://www.rotary.org/ja/foundation100)をご参照ください。



「ロータリー財団の父」と呼ばれているのは？

世界ポリオ撲滅推進活動が開始された1988年当時、  
毎年何人がポリオに感染していたでしょう？

多くの歴史的な事実が織り込まれた財団の100年史、『世界でよいことをしよう：人びとの心に触れた100年』で、奉仕に尽力するロータリアンたちの感動の逸話をお読みください。2015-16年度地区ガバナー、デイビッド・フォワード氏執筆によるこの本は、100年前のわずか26ドル50セントの寄付から、今や世界的な人道的奉仕団体にまで成長した財団の軌跡を、数々の貴重な写真とともに紹介しています。

312ページ／クロス装丁40ドル・革装丁（限定版）100ドル

ご注文は  
**shop.rotary.org**  
から

